

法人 気仙沼 ニュース せんにぬま

No.175
2025.7.31



小原木

令和7年度定時総会開催.....	2
令和7年度事業計画.....	3
令和6年度正味財産増減計算書【決算】.....	4
令和7年度正味財産増減計算書【予算】.....	5
令和6年度社会貢献大賞表彰受賞者紹介.....	6
青年部会・女性部会総会～.....	7
人と人、心をつなぐ ビジネスで生きる敬語.....	8
仕事の欲求不満を収めるコツ.....	10
租税教室開催.....	11
暑中見舞い.....	12



令和7年度定時総会が六月四日ゲストハウスアーバンにおいて、会員や来賓の気仙沼税務署橋本署長、気仙沼市赤川副市長、宮城県県税事務所吉田総括次長をはじめ多くの来賓の出席のもと開催した。

はじめに岡本会長より「我々を取り巻く社会情勢をみますと、米の価格の急上昇からアメリカのトランプ政権による関税引き上げ、そして金融、税制の政策等の影響によって生活面ではもちろんのこと経営面においても物価やコスト上昇に振り回された一年ではなかったかと感じている。

今年もまたコスト上昇の圧力が続く中、給与賃金の上昇や、労働環境の改善、人材不足など厳しい経営環境が続くものと予想されているが、東日本大震災、そしてコロナ禍という大波を乗り越えてこられた会員企業の皆様には、この間に培ってこられました、自助、共助、そして補助の精神をフルに生かして、これを取り切っていたただけるものと思っている。

法人会の活動についても、今後も状況を見ながら、セミナーや講演会など活発な事業を進めていきたいので、更なるご支援ご協力をお願いしたい。」との挨拶があった。

続いて表彰式を行い、当会で十年以上役員を務めている方々に感謝状を贈呈した。

次に同一事業所で十五年以上経理事務に従事し企業の発展に寄与した一名に表彰状と記念品を授与した。この後議事に入り、①令和六年度事業報告②令和七年度事業計画③令和七年度収支予算の三項目を報告し議案審議に移った。

議案審議では、第一号議案・令和六年度収支決算承認の件が説明の通り可決された。

第二号議案・任期満了に伴う役員改選の件では理事三十名、監事三名が選出された。

新理事による互選の結果、岡本寛氏が会長に再任され、副会長・専務理事がそれぞれ再任・選任された。

総会後は同会場において、社会貢献大賞表彰と懇親会が催され、お互いに近況報告や情報交換をし親睦を深めた。

新年度役員

(順不同・※は新任)

●会長

岡本 寛 (株)岡本製氷冷凍工場)

●副会長

石川雅治 (南石川電気商会)

菅野秀寿 (株)菅野ビジネスセンター)

熊谷智範 (株)マルヤマ)

島山 淳 (株)大谷観光)

阿部寿一 (株)丸壽阿部商店)

伊藤和長 (丸伊伊藤屋)

●専務理事

加藤正禎 (気仙沼商工会議所)

●理事

浅倉眞理 (株)三陸新報社)

白井真人 (株)白真倉庫)

高橋徳子 (株)日本無線電業社)

吾妻隆男 (南吾妻モーター)

小泉 進 (株)小野良組)

熊谷英宣 (株)大信)

菅原昭彦 (株)男山本店)

高橋正樹 (株)気仙沼商会)

生駒正博 (株)東北安田)

菅野 潔 (株)菅野自動車)

勝倉宏明 (勝倉漁業)

(敬称略)

菅野 千里

永年勤続功勞
経理担当者表彰

(敬称略)

菅野 千里

役員表彰

(敬称略)

小泉 進

菅野 秀寿

熊谷 智範

熊谷 英宣

三浦 豊



令和七年度 事業計画

事業活動基本方針

- 適正公平な税制と租税負担の合理化を図るため、総力を結集して政府・国会並びに政党に対して（公財）全国法人会総連合を通じて強力な要望を行い、その実現を期する。
- 税務当局との相互信頼により、税務行政の円滑な運営に協力し、申告納税制度に寄与する。

活動内容

- 自計主義を徹底し、経営の合理化を図るとともに、自主申告体制を確立するため誠実な記帳と適正な申告の指導に努める。
- 企業経営の健全を期し、企業の合理化、生産性の向上を図るため経営・経理・労務に関する研究指導を行う。
- （公財）全国法人会総連合、東北六県法人会連合

会、東北六県法人会連合会、（一社）宮城県法人会連合会および関係友誼団体と連絡協調を図るとともに、本会の公益法人としての目的達成に必要な事業を実施する。

- 会員企業、地域経済復興に向けての支援事業、情報提供を実施する。

明会

- 参考本、テキストの配付（自主点検チェックシートの普及、推進）

- 納税意識の高揚を目的とする事業

- 広報誌の発行
- ホームページによる税情報の広報
- 租税教室
- 税の絵はがき募集
- 「税を考える週間」広報及び協賛事業
- e・Taxの利活用

- 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

- 税制知識の普及を目的とする事業
- 税務研修会
- 新設法人説明会・決算申告説明会・消費税説
- 税や財政講演会
- 新設法人説明会・決算申告説明会・消費税説
- 全国青年の集い

- ⑤ 全国女性フォーラム

2. 地域中小企業の健全な経営と発展に資する事業（公2）

- (1) 地域企業の健全な発展に資する事業

- ① 経営セミナー
- ② 経済セミナー
- ③ 財務・会計セミナー
- ④ 社員実務セミナー
- ⑤ 教養講話
- ⑥ 講演会

3. 地域社会の健全な発展に貢献することを目的とする事業（公3）

- (1) 地域社会貢献を目的とする事業

- ① 社会貢献大賞表彰
- ② 学校関係、公共・福祉施設等への物品寄贈
- ③ 講演会の開催

4. 会員相互の情報交換並びに交流に関する事業、経営支援事業及び入会促進に関する事業（他一）

- (1) 会員増強運動の充実

- ① 新設法人情報の取得
- ② 支部による会員勸奨
- ③ 役員合同会議

- (2) 会員交流に資する事業

- ① 新年会員交流会
- ② 総会交流会
- ③ 役員合同会議交流会
- ④ 部会移動研修会
- ⑤ 部会視察研修会
- ⑥ 支部交流会

- (3) 会員福利厚生等に関する事業

- ① 経営者大型保障制度の普及推進
- ② ビジネスガードの普及推進
- ③ がん保険制度の普及推進
- ④ 貸倒保証制度の普及推進
- ⑤ PET検診の普及推進

- (4) 支部、部会の充実

- ① 部会研修会
- ② 支部研修会
- (5) 会員特別融資制度

令和6年度正味財産増減計算書【決算】

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益社団法人気仙沼法人会

科目	当年度	前年度	増減	適用
1 経常増減の部				
①基本財産運用益	160	160	0	基本財産利息収入
②特定資産運用益	109	36	73	周年記念事業積立資産利息収入
③受取会費	7,866,600	7,958,120	△91,520	令和6年度会費
④事業収益	194,303	606,223	△411,920	研修会受講料、PET検診事務経費など
⑤受取助成金等	5,878,100	5,943,900	△65,800	全法連・県運動会金
⑥受取負担金	811,200	806,500	4,700	総会・新年会懇親会負担金など
⑦受取寄付金	0	0	0	
⑧雑収入	564,273	432,447	131,826	
経常収益計	15,314,745	15,747,386	△432,641	
①事業費	11,953,532	12,388,090	△434,558	
役員報酬	0	0	0	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	4,264,952	4,217,630	47,322	職員給与・手当
退職給付費用	233,600	523,829	△290,229	特退金掛金
福利厚生費	849,562	678,415	171,147	職員福利厚生費・労働保険料・障害保険料
旅費交通費	404,250	222,990	181,260	セミナー講師旅費等
通信運搬費	575,149	530,543	44,606	研修会案内発送費・電話使用料
印刷製本費	254,689	225,788	28,901	研修会テキスト印刷、情報関連冊子購入代
会議費	34,260	100,608	△66,348	委員会開催費
広報制作費	319,740	324,120	△4,380	広報誌制作費(構成割合)
会場費	437,630	313,755	123,875	研修会、総会会場代
諸謝金	1,041,326	1,281,571	△240,245	研修会・講演会講師謝金
広告宣伝費	176,847	167,090	9,757	研修会案内広告掲載料
会員交流費	1,436,388	1,837,775	△401,387	女性部会・青年部会例会懇親会等
支払負担金	238,000	180,000	58,000	全法連全国大会登録料・部会全国大会登録料・他負担金
支払寄付金	459,829	759,305	△299,476	社会貢献事業寄贈品購入費、イベント協賛
表彰費	531,488	443,481	88,007	社会貢献事業表彰賞金、結はがきコンクール表彰代
消耗什器備品費	0	0	0	ファックス機器代
消耗品費	30,047	3,745	26,302	事務用品
賃借料	529,980	537,240	△7,260	事務所賃借料
燃料費	7,425	6,660	765	車両ガソリン代
雑費	128,370	33,545	94,825	諸雑費
②管理費	4,268,556	4,056,721	211,835	
役員報酬	33,600	45,600	△12,000	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	1,577,448	1,481,870	95,578	職員給与・手当
退職給付費用	86,400	184,047	△97,647	特退金掛金
福利厚生費	314,221	238,362	75,859	職員福利厚生費・労働保険料・傷害保険料
旅費交通費	180,910	187,920	△7,010	役員旅費・部会旅費
通信運搬費	278,685	288,672	△9,987	会議案内発送費・電話使用料
印刷製本費	109,090	132,963	△23,873	総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費
会議費	347,821	344,731	3,090	役員会開催費
広報制作費	118,260	113,880	4,380	広報誌制作費(構成割合)
諸会費	160,400	160,400	0	県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費
支払負担金	308,200	233,000	75,200	諸団体行事参加負担金
支払委託費	225,000	225,000	0	各支部事務委託費
租税公課	86,000	88,700	△2,700	法人税、市県民税等
新聞図書費	23,760	23,760	0	新聞購読料
慶弔費	100,860	26,832	74,028	慶弔費用
消耗什器備品費	0	0	0	ファックス機器代
消耗品費	9,451	1,315	8,136	事務用品
賃借料	196,020	188,760	7,260	事務所賃借料
燃料費	2,745	2,340	405	車両ガソリン代
雑費	109,685	88,569	21,116	本部・支部・部会の諸雑費
経常費用計	16,222,088	16,444,811	△222,723	
当期経常増減額	△ 907,343	△697,425		
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益	160,000	160,000		青年部会・女性部会周年行事積立
(2)経常外費用	160,000	160,000		青年部会・女性部会周年行事積立支出分
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	△ 907,343	△697,425		
一般正味財産期首残高	17,817,334	18,514,759		
一般正味財産期末残高	16,909,991	17,817,334		
正味財産期末残高	16,909,991	17,817,334		

令和7年度正味財産増減計算書【予算】

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益社団法人気仙沼法人会

科目	当年度予算	前年度予算	増減	適用
1.経常増減の部				
①基本財産運用益	160	800	△640	基本財産利息収入
②特定資産運用益	100	700	△600	本部・部会周年記念事業積立資産利息収入
③受取会費	7,830,000	7,860,000	△30,000	令和7年度会費
④事業収益	240,000	280,000	△40,000	研修会受講料、PET検診事務経費
⑤受取助成金等	5,751,800	5,670,100	81,700	全法連・県連助成金
⑥受取負担金	750,000	760,000	△10,000	総会・新年会懇親会負担金など
⑦受取寄付金	0	0	0	
⑧雑収入	520,130	520,100	30	総会・新年会家賃祝儀など
経常収益計	15,092,190	15,090,460	1,730	
①事業費				
役員報酬	5,400	9,600	△4,200	宮城県連委員会等出席日当
給料手当	4,800,000	5,120,000	△320,000	職員給与・手当
退職給付費用	336,000	576,000	△240,000	中退金掛金
福利厚生費	720,000	880,000	△160,000	職員福利厚生費・労働保険料・障害保険料
旅費交通費	280,000	235,000	45,000	講師旅費・役員員旅費・部会旅費
通信運搬費	510,000	396,000	114,000	研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料
印刷製本費	250,000	247,500	2,500	研修会テキスト印刷
会議費	100,000	55,000	45,000	委員会開催費
広報制作費	318,000	344,000	△26,000	広報誌制作費(構成割合)
会場費	340,000	370,000	△30,000	研修会等会場代
諸謝金	902,000	1,090,000	△188,000	研修会・講演会講師謝金
広告宣伝費	169,000	159,000	10,000	研修会案内広告掲載料
会員交流費	1,200,000	600,000	600,000	本部・支部・部会会員交流会費用(総会・新春交流会含む)
支払負担金	60,000	60,000	0	全法連全国大会登録料・部会全国大会登録料・他負担金
支払寄付金	380,000	380,000	0	各支部社会貢献事業寄贈品購入費
表彰費	445,000	445,000	0	社会貢献事業賞金・永年勤続功労経理担当者表彰
消耗什器備品費	20,000	20,000	0	備品
消耗品費	20,000	20,000	0	事務用品
賃借料	580,800	580,800	0	事務所賃借料
燃料費	9,600	9,600	0	車両ガソリン代
雑費	24,000	24,000	0	諸謝費
②管理費				
役員報酬	37,800	19,200	18,600	県連会議等日当
給料手当	1,200,000	1,280,000	△80,000	職員給与・手当
退職給付費用	84,000	144,000	△60,000	中退金掛金
福利厚生費	220,000	220,000	0	職員福利厚生費・労働保険料・傷害保険料
旅費交通費	150,000	100,000	50,000	役員員旅費・部会旅費
通信運搬費	300,000	300,000	0	研修会案内発送費・電話ファックスインターネット使用料
印刷製本費	150,000	100,000	50,000	総会・理事会・支部・部会会議資料印刷製本費
会議費	300,000	240,000	60,000	本部・支部・部会会議開催費
広報制作費	110,000	86,000	24,000	広報誌制作費(構成割合)
諸会費	160,000	160,000	0	県連会費・県青連会費・県女連会費・各団体会費
支払負担金	200,000	80,000	120,000	県連総会・6県連常務協議会・諸団体行事参加負担金
支払委託費	230,000	252,000	△22,000	2商工会へ各支部事務委託費
租税公課	90,000	100,000	△10,000	法人税・市県民税等
新聞図書費	25,000	25,000	0	新聞購読料
慶弔費	50,000	50,000	0	本部・支部・部会の慶弔費用
消耗什器備品費	5,000	5,000	0	備品
消耗品費	5,000	5,000	0	事務用品
賃借料	190,000	145,200	44,800	事務所賃借料
燃料費	2,400	2,400	0	車両ガソリン代
雑費	30,000	50,000	△20,000	本部・支部・部会の諸雑費
経常費用計	15,009,000	14,985,300	23,700	
当期経常増減額	83,190	105,160	△21,970	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	160,000	160,000		青年部会・女性部会周年行事積立
(2)経常外費用	160,000	160,000		青年部会・女性部会周年行事積立支出分
当期経常外増減額	0	0		
当期正味財産増減額	83,190	105,160	△21,970	

令和6年度

社会貢献大賞表彰

社会貢献大賞

本吉マンボウサンバ大会

実行委員会（本吉）

平成五年に本吉町商工会（現「本吉唐桑商工会」）が本吉町で広く親しまれていたマンボウをモチーフに、誰でも何処でも踊れるご当地ソング「マンボウサンバ」を創作、平成六年八月に商工会と津谷地域振興会の共催で「本吉マンボウサンバ大会」を初開催、それから毎年八月に大会が実施され、本吉の夏を熱くする

イベントとして定着している。

地域文化振興部門賞

落合直文全国短歌大会

実行委員会（気仙沼）

秀でた国文学者、教育者であり近代短革新の先駆者である落合直文の業績を讃え顕彰する目的に、昭和五十九年、落合直文顕彰会を結成、その中心活動として落合直文全国短歌大会を昭和六十一年から開催。一般のみならず、若い人達に短歌体験をしてもらうために中高生の出詠を依頼し、回を重ねるたびに学校・地域も拡大している。

文化向上部門賞

気仙沼でさん喬師匠の

落語を聴く会（気仙沼）

東日本大震災後、たまたま仮設住宅の集会所などで行われていた「ココロ寄席」という被災地慰問落語会をきっかけにさん喬師匠と出

会い、二〇一三年から、震災後毎年のように気仙沼で開催されることになった。二〇一七年に紫綬褒章を受章され、現代の名人と云つてよい柳家さん喬師匠の高座が、この気仙沼で堪能でき、古典落語の粋を聞かせてくれている。



地域振興部門賞

唐桑海友会（唐桑）

漁師同士の情報交換や後継者育成を目的として、昭和四十七年に発足。元漁師を中心とした会員で構成さ

子育て交流部門賞

たつがねっ子見守り隊

（歌津）

町運営の震災対応スクールバスの廃止に伴い、伊里前小学校PTAを中心に発足して今年で三年目になる。主に、子供だけで通学するには危険な場所や、バス停があった場所などに立ち子供たちを見守る活動を行っている。地域全体で子供たちの登下校を見守る活動を行うことで、防犯対策だけでなく、幅広い世代と接することで子供たちのコミュニケーション能力の向上の一助にもなっている。

教育スポーツ部門賞

志津川

ミニバスケツトボール

スポーツ少年団（志津川）

小学六年生から一年生まで幅広い世代が1つのチームとして活動、近隣地域での大会やカップへの参加の他、サマーキャンプや親子大会など開催するなど毎月のように参加・実施している。また、プロスポーツチームである仙台89ersの活動にも積極的に係ることで地域住民とのつながりを強くし地域づくりに貢献している。





令和7年

青年部会総会

集い「気仙沼大会」への支援と十一月に山梨県で開催される「全国青年の集い」への参加について協力を呼びかけた。

第三号議案 役員改選の件については、幹事十名、監事二名が選任され、互選により部会長、副部会長が選出された。

総会終了後に行われた懇親会では、相互に親睦をはかりつつ、和やかな雰囲気の中、新年度のスタートをきった。

新役員は次の通り。

◆部会長

菊田芳政・雪ヶ谷精密工業㈱

◆副部会長

原田雄介・㈱原田新聞店

芳賀孝太郎・㈱芳賀自動車

尾形長治・㈱丸和

◆幹事

小野寺弘敏・㈱本吉タクシ

岡本貴之・㈱岡本製氷冷凍工場

吾妻清香・㈱吾妻モータース

生駒高基・㈱東北安田

熊谷紘樹・㈱ヤマサカ

高橋紘明・㈱高橋マネジメント会計

◆監事

高田俊邦・㈱高田電気工業所

吉田明昇・㈱舟屋



女性部会総会

女性部会では五月二日（月）、気仙沼中央

公民館を会場に「令和七年度女性部会定時総会」を開催しました。議案については左の通りです。

第一号議案 令和六年度事業報告並びに収支

決算報告承認の件

第二号議案 令和七年度事業計画（案）並びに

収支予算（案）承認の件

第三号議案 任期満了に伴う役員選任の件



総会は滞りなく終了し、その後、新役員を紹介。代表して高橋新部会長よりご挨拶をいただきました。

また、三期部会長を見事に務め上げた石川新顧問からも、六年間の想いがこもったご挨拶をいただき、会場は感謝と温かい拍手に包まれました。（新役員については左表の通り）その後第二部では特別講話会として大同生命保険㈱の馬渡祐輔様より「健康経営について」お話をいただき、第三部では昼食懇親会を開催いたしました。

部会長	高橋 子	徳 子	㈱日本無線電業社
副部会長	阿部 憲子	三和子	㈱阿部長商店 南三陸ホテル観洋
◆	吾妻 三子	妙子	㈱吾妻モータース
◆	千葉 妙子	秀子	㈱センヨウ
幹事	及川 秀子	ひとみ	㈱オイカワデニム
◆	岡本 ひとみ	眞知子	㈱岡本製氷冷凍工場
◆	小野寺 眞知子	留美子	気仙沼交通観光㈱
◆	熊谷 留美子	陽子	㈱ケイフク保険企画
◆	小松 陽子	登喜子	㈱コマツ
◆	高田 登喜子	孝子	㈱高田電気工業所
◆	藤田 孝子	三保	㈱藤田新聞店
◆	村上 三保	うめ子	㈱シマ精工
◆	渡邊 うめ子	眞理	㈱亀甲運輸
監事	浅倉 眞理	悦子	㈱三陸新報社
◆	川村 悦子	尚美	㈱かわむら
顧問	石川 尚美	千枝子	㈱石川
◆	鈴木 千枝子		㈱ブランドールエステート梓

企業風土コンサルタント 大藤幸正

人と人
心と心

を結ぶ

ビジネスで活きる敬語

観の違いからコミュニケーションも成り立ちにくいことがしばしばです。

そんな中で、職場での人と人とのコミュニケーションやお客様に相手を敬う気持ちを表すときに効果的なのが、敬語です。

敬語は、人と人の関係を豊かにし、心と心を結ぶ上では、とても大切なものです。

それなのに、敬語が上手に使えない、使い方に自信がないなどということから、敬遠している方が多いのが現状です。

ましてや、敬語への理解が薄いZ世代と他世代とのコミュニケーションでは意思疎通がすれ違いになりかねません。

ただ、日本語の使い方、一番難しいのが敬語だとも言われているほどで、使い方を誤ると、相手の心が離れてしまいかねません。

その大きな一因は、相手を高める尊敬語や自分を低めて相手を高める謙譲語などで特別な言葉を使うため、使い分けが難しいと思われる

ているからでしょう。

一瞬にして、その場の人間関係や場の状況を判断する難しさや、話して立て立場に合わせた敬語表現が混乱してくる煩わしさも、苦手意識を持つ一因のようです。

しかし、立場や年代、価値観の違う人たちが関わる社会では、自分と相手との間にきちんとした距離をおき、相手を敬う気持ちを正しく表現する敬語を使いこなすことで、相手から好印象を得られ、信頼関係を築くこともできるのです。

言葉を選択し使う

言葉は、「使ってこそ意味があるもの」。

そして、敬語は「あなたを大切に思っています」という気持ちを、形にして相手に伝えることができる優れた表現方法です。

せっかくの素晴らしいコミュニケーションツールを使わないのは、もったいないと思いませんか。

ただ残念なのは、若い世

代の方から「敬語を使う必要を感じません」という意見が聞かれるようになったことです。

敬語を使わなくても、十分コミュニケーションがとれるし、敬語を使わない方が相手との親密度が増すという自己解釈から来るものだと思います。

相手がどう感じているか、自身の範疇にはないのかもしれない。

ただ、相手によっては敬語が使われないことで、なれなれしい、図々しい、と感じる向きがいることも事実です。

加えて、企業間の付き合いの場面であれば、自社の格が低く見られてしまうこともあります。

いつでも、最上級の敬語を使って話すべきとは言いません。

相手との付き合い期間が長かったり、親密度も高くなるにつれ、心理的距離が近づき、敬語のレベルをあえて下げることが効果的なケースもあり、オフィシャルな場なのか、プライベート

トの場なのか、によっても話し方は変わります。

話す相手との心理的・社会的な距離感を判断して、言葉を選択して使う度量は持たないものです。

使い分けの理解を

それでは、敬語の基本をお伝えします。

《敬語の種類》

●尊敬語…相手の動作や状態を立てることに、相手に敬いの気持ちを表現します

●謙譲語…自分や身内（社内・家族など）の動作や状況をへりくだることで、相対的に相手を高めて敬意を表します

●丁寧語…相手の立場や人格を尊重する気持ちを表現します

《敬語にする方法》

―尊敬語―

●特別な言い方を使う

例…いらっしゃる、おっしゃる、なさる、召し上がる

●「お（こ）になる」の型にする

型にする

例…お待ちになる、お話になる、ご心配になる
 ■「れる」「られる」をつける

例…待たれる、書かれる、話される、受けられる
 ■言葉の上に「お」や「ご」をつける（相手に対するものです）

例…お忙しい、ご多忙、お元氣、お優しい、ご指導

謙譲語

■特別な言い方を使う

例…伺う、参る、いたす、申す、申し上げる

■「お（ご）」をつける
 「お（ご）」を「申し上げる」「お（ご）」「いただく」の形にする

例…お知らせする、お届けする、ご紹介する、お待ちする

■言葉の上に「お」や「ご」をつける

例…お手紙（相手に向かう）、ご説明（相手に向かう）

また、過剰な敬語の使用や尊敬語と謙譲語を逆に使うといった、誤って使われることの多い敬語表現をいくつかご紹介します。

用語	尊敬語	謙譲語
言う	おっしゃる	申す 申し上げる
聞く	お聞きになる	伺う
見る	ご覧になる	拝見する
する	なさる	いたす
行く	いらっしゃる	伺う 参る
来る	いらっしゃる お越しになる おいでになる おみえになる	伺う 参る
いる	いらっしゃる	おる
食べる	召し上がる	いただく
もらう	お受けになる	頂戴する いただく 賜る

二重敬語

あることを敬語表現にするときに、同じ種類の敬語を同時に二つ使ってしまうのが二重敬語です。とくに多いのは、尊敬語に加えて「れる・られる」型の尊敬語を加えたものです。

例…Xお帰りになられる
 P ○お帰りになる

―相手に謙譲語を使う―
 例…X社長がアメリカを

ご訪問する
 P ○社長がアメリカを
 ご訪問になる

（「ご」する）は謙譲語の型）
 Xいかがいたしますか
 P ○いかがなさいますか

すか（いたす、は謙譲

語

―自分に尊敬語を使う―

例…X私がお聞きになり
 ます

P ○私が伺います
 （「おくなる」は尊敬語の型）

―謙譲語と尊敬語を混同させる―
 例…X今、なんと申され
 ましたか

P ○今、なんとおつし
 やいましたか

X何時に参られまし
 したか
 P ○何時にいらつしや
 いましたか

（「申す」、「参る」は
 謙譲語、それに「れる・ら
 れる」の尊敬語の型をつけ

ても尊敬語にはならない）

相手の心に届く言葉

さて、敬語表現も覚え、間違った使い方も理解して、実際に使えるようになったとしましょう。

それでは、敬語さえ使えていれば、相手への敬意や大切に思う気持ちを伝えられるでしょうか。

まず、待つてほしいとお願ひする場合、以下のどちらの言葉の方が適切か考えてみてください。

A…「申し訳ありませんが、少々お待ちいただけますでしょうか」

B…「すみません、ちょっと待つてください」

この言葉だけみると、Aのほうが丁寧な感じが伝わります。

ところが、Aの言葉を発した方が見下すような目をしていたり、恐ろしい形相であったり、言い方に厳しさがあつたら、嫌な感じがしませんか。

それならば、Bの言葉でも表情や話し方に本当に申

し訳ないという雰囲気があり、丁寧なお辞儀が伴っていたら、いかがでしょうか。実際に対応を受けた方は、Bの方がいい、と思うのではないのでしょうか。

これまで書いてきたように、敬語を含む言葉遣いはとても大切です。

しかし、コミュニケーションにおいては、言葉そのもののだけでなく、その言葉を発する時の表情や態度などの目から入ってくる情報と声のトーンや話すスピードなどの声の質も、重要な役割を担っています。

いくら素晴らしい敬語を使つていても、表情や態度がその言葉にふさしくなく、相手を不快にさせるようであれば、むしろ逆効果になるでしょう。

コミュニケーションは、相手とのキャッチボール。身体表現や声の印象を、相手がどう感じるかを意識して、気持ちいいと思える敬語を伴った言葉を使い、相手の方とお互い気持ちのいい関係を築いていただきたいと思います。

仕事の欲求不満を収める 4つのコツ

産業カウンセラー 柏木 勇一

◆営業外勤から

窮屈な内勤異動で

意欲消失

食品会社の営業職として16年、営業企画部に異動した38歳の男性Mさん。主任の肩書もつき、周囲から見れば順調な会社員生活だが、外回りで自社製品の販路を拡張、信頼を深めて契約維持に携わってきたMさんにとって、内勤になったこと自体が不満だった。外勤なら気分転換もできるが、限られた人数、同じ顔ぶれという職場にはなじめなかつた。そもそも営業企画とは？ 自社製品のPRが目的で、業界紙への展開、時にはメディアの取材を受けることもある。華やかそうだが、部長がすべてを仕切っているのが現実で、みんな言いなりになるだけ。経験を積むことも成長につながる、と考えたMさんだったが、定年間際だった部長が肩書は変わらず定年延長されるという噂を聞きイライラが募って相談してきた。

◆フラストレーションの

状態から目を

離さないように

気持ちが満たされず不安定になる状態をフラストレーションとも言おう。多くの方が経験している自然な感情と、まず受けとめてほしい。具体的には「些細(ささい)」なことにも不満を感じ「イライラして落ち着かない」「不安で仕方がない」「気分転換がうまくできない」など。このフラストレーションに振り回されて欲求不満になったのがMさんの状態。このような場合でも、心理的・精神的適応力があれば乗り越えられる。身につけてほしいのが「欲求不満耐性」。言い換えれば耐える力。「行動耐性」と合わせて人間の成長に関わるふたつの耐性と言われている。「行動耐性」は分かりやすい。それぞれの体力に合わせた身体的トレーニングを続け、慣れることで体力の向上につながる。「欲求不満耐性」は、緊張と不

満の苦痛に耐えて、適切に状況を判断して現実処理ができる能力。やや硬い言葉だが、Mさんの場合は、この能力が乏しかったと言える。

◆あわてず騒がず、

まず自分の言動を

振り返ってみましょう

「欲求不満耐性」を身につける4つのコツを紹介したい。

1. 不快な感情をすぐ吐き出さないで、いったんこらえてみる。
2. 状況が好転することを期待して、少し様子をみる。
3. 合理的に解決できる方法がないか、考えをめぐらせてみる。
4. 他人に相談する前に、気持ちを落ち着かせる。

【筆者紹介】

柏木 勇一

(かしわぎ、ゆういち)

大学卒業後、新聞社勤務を経て、現在EAP企業で産業カウンセラーとして活動。産業カウンセラー、家族相談士、交流分析士。

租税教室開催!!



4月23日 新城小学校



5月8日 月立小学校



5月20日 気仙沼小学校



5月21日 九条小学校



5月21日 階上小学校



5月22日 鹿折小学校

第18回 税に関する絵はがきコンクール

税金は私たちの生活の中でどのように使われているのかということも小学生のみなさんに知っていただき、理解と関心を深めていただくために実施いたします。

募集内容

1. テーマ 税に関するもの
2. 対象年齢 小学生(1年生～6年生)
3. 応募資格 小学生が対象です。
4. 応募方法 税関1人につき1枚とします。

5. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。
6. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。
7. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

8. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

9. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

10. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

11. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

12. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

13. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

14. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

15. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

16. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

17. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

18. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

19. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

20. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

21. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

22. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

23. 応募方法 作品はA4用紙に描き、税関1人につき1枚とします。

青年部会・女性部会

小学6年生を対象に、今年度は、模擬選挙やグループワーク「新しい税金を作ってみよう」を取り入れ、今までにない盛り上がりを見せた租税教室。一億円レプリカも新札仕様になりました！講師の皆様に感謝いたします。

第18回 税に関する絵はがきコンクール 作品募集中!!

小学6年生を対象に、作品募集中です。
お子さん、お孫さんにぜひお声掛けください！

【9月10日〆切】

一般投票会 開催予定

場所：気仙沼中央公民館

期間：令和7年10月3日～10月10日まで

名刺・伝票・ハガキ・ラベル・会報等々
— 最短納期でお応えします —

目隠しシール「情報守くん」、省資源対策「往復封筒」等
自社開発商品もございます。

双葉印刷株式会社

〒988-0866 宮城県気仙沼市内松川41-1
TEL(0226)25-8215 FAX25-8216
http s://www.futaba-insatsu.co.jp

9/10(水)

■ 応募先・お問い合わせ
(公社)気仙沼法人会 TEL 0226-22-9107

〒988-0864 気仙沼市八日町二丁目1番11号 (気仙沼市立図書館4階)
ホームページ <http://hojimai.zenichohojinkai.or.jp/kenkumai/>



暑中お見舞い申し上げます

五十音順

暑中お見舞い

申し上げます

アーバン株式会社

電気設備工事設計施工

有限会社 石川電気商会

代表取締役 石川 雅治

気仙沼市八日町一丁目五番六号
電話 (0226) 2210131
FAX (0226) 2410947



倉庫業・運送業
株式会社 日真倉庫

代表取締役 日井 真人

本社 気仙沼市長磯一本松一八二
〒九八〇三三 電話 (0226) 2519020
仙台港倉庫 仙台市宮城野区港四丁目五二
岩沼臨空倉庫 岩沼市空港南一丁目三一

株式会社 岡本製氷冷凍工場

代表取締役 岡本 寛

気仙沼市港町四一十八
電話 (0226) 2212912
FAX (0226) 2413955

(株) 男山本店

宮城県気仙沼市入沢三一八
電話 (0226) 2213355



株式会社 小野良組

代表取締役社長 平野 省吾

本社 気仙沼市南町四一
電話 (0226) 2212600
東北振興支店 仙台市青葉区広瀬町八一
磐前市青葉区広瀬町八一
電話 (0226) 2615000



株式会社 カネダイ

代表取締役 佐藤 俊輔

気仙沼市川口町一丁目一〇〇番地
電話 (0226) 2212480

株式会社 かわむら

代表取締役社長 川村 潤

宮城県気仙沼市唐桑町高石浜二二五
〒980336 電話 (0226) 2214343
気仙沼工場 〒980336 電話 (0226) 2214343
岩手工場 〒980336 電話 (0226) 2214343

株式会社 菅野ビジネスセンター

代表取締役社長 菅野 秀寿

菅野 勉 税理士事務所

住 所 気仙沼市三日町三二二二六
〒980085 電話 (0226) 2216646

アフラック

法人会厚生制度募集代理店

(有) ケイフク保険企画

気仙沼市松崎町二二八二〇〇
〒980085 電話 (0226) 2215802
FAX (0226) 2414957

株式会社 気仙沼商会

代表取締役 高橋 脩

代表取締役 高橋 正樹

本社 宮城県気仙沼市南町一
TEL (0226) 2216000
FAX (0226) 2216081

株式会社 三陸新報社
三陸印刷株式会社

代表取締役 浅倉 眞理

〒980085 電話 (0226) 2210000
三陸新報社 電話 (0226) 2210000
三陸印刷 電話 (0226) 2210000
FAX (0226) 2210000



大同生命保険 (株)

仙台支社 古川営業所

大崎市古川駅前大通二六十六
電話 (0229) 226398
FAX (0229) 226499

株式会社 丸壽阿部商店

代表取締役 阿部 寿一

〒980044 宮城県本吉郡南三陸町
電話 (0226) 3612300
FAX (0226) 3612399



株式会社 マルヤマ

代表取締役 熊谷 智範

〒980053 気仙沼市唐桑町石浜二八五十六
電話 (0226) 2212722
FAX (0226) 2212890

雪ヶ谷精密工業 (株)

代表取締役 菊田 芳政

〒980017 気仙沼市赤岩長柴八一
電話 (0226) 2210855